



私たちの望みは
平和とあたりまえの暮らし



府民の声で政治をかえる

#4.28 城東のつどい

#生活こわすな！
#大軍拡やめろ！
#万博・カジノ中止！

▶『万博・カジノは中止だ』(仮題)
講演:山川よしやす
▶連帯のあいさつ
▶意見交流会(参加された皆さんの
会場発言交流)など

日時:4月28日(日)

14:00~16:30(終了後、城東デモ予定)

(開場:13:30~ 受付開始)

場所:城東区民ホール(城東区中央3-5-45)

資料代:300円

地下鉄:蒲生4丁目駅または京阪:野江駅→



能登大地震で被災した人たちは、石川、新潟、富山と3県にまたがり3か月経っても避難所生活を余儀なくされている方がまだまだたくさん。「万博・カジノ中止し、被災地支援を」(呼びかけ:ZENKO)の署名は4万筆超に。多くの方が被災され明日の希望もみえない生活の中、たった半年間のイベントに莫大な税金をつぎ込み開催する意義がどこにあるのでしょうか?会場建設費も2350億円に跳ね上がり、大阪市民一人当たり27,000円の負担に。大屋根リングに350億円もかかるも「リング内の会場工事にリングが支障をきたす」と宮本会長(建設業連合会)が発言。2億円トイレも含め、まるでブラックジョークの様です。

岸田政権は、裏金問題も統一教会問題も自民党政権の腐敗体質に自浄能力もなく、軍事費は10年連続過去最大を更新。24年度予算は23年度より17%増の7兆9496億円にも。沖縄をはじめ全国を基地強靱化させる計画。老朽原発の稼働延長など、原発推進政策も暴走。この物価高に更に追い打ちをかけるように介護や医療保険の負担はうなぎ上り(その中で、滋賀県大津市では市民の運動と議会での活動の力で介護保険負担の1割値下げ実現!)。人々の生活を更に苦境に追いやる岸田自公政権、万博カジノの泥沼に府民を引きずり込む吉村・横山維新府市政に、府民市民の力でNO!を突きつけましょう。

夢洲はゴミでできた人工島。PCBなど有害物質も高濃度に埋まり、地盤はユルユル。交通アクセスもトンネルと橋の2ルートのみ。地震や自然災害など何かあっても、大勢の人が安全に避難できる保証もない。そんな夢洲万博に大阪府の子ども達(4歳児~高校生)を学校で引率見学すると吉村知事は発言。なぜそんな危険な夢洲に無理やり連れて行くんですか?万博前売り券もサッパリ不調。子どもたちを穴埋め動員するのはごめんです。府民の力で私たちの暮らしを支える政治への転換を勝ち取りましょう。ぜひつどいにご参加ください。



HP(ホームページ)



X(旧 Twitter)



主催:平和と民主主義をともにつくる会・大阪 代表:山川よしやす
連絡先:城東区関目6-4-2-103 山川よしやす事務所
TEL:06-6936-3073 担当:森 090-3275-7312